

平成 28 年第 6 回富良野市教育委員会臨時会

開催年月日	平成 28 年 9 月 27 日（火） 午前 10 時 50 分開会
開催場所	富良野図書館 3 階教育委員会室
出席委員	委員長 吉田幸男 委員 津山正樹 委員 山田淳二 委員 菅野義則 教育長 近内栄一
説明のために出席した者の職氏名	教育部長 遠藤和章 学校教育課長 稲葉武則 学校教育課管理係長 石坂征和
議事日程	日程第 1 会期の決定について 日程第 2 議案第 1 号 平成 28 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告」への市町村別結果の掲載について 議案第 2 号 平成 28 年度就学時健康診断員の委嘱について
会議録署名委員の氏名	委員長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 津山正樹 委員
傍聴人	なし

議事の経過

開会 午前 10 時 50 分

吉田委員長

只今より平成 28 年第 6 回富良野市教育委員会臨時会を開会いたします。
本日は、全員の出席であります。
会議録署名委員には、津山委員にお願いいたします。

吉田委員長

これより 議題に入ります。
日程第一 会期の決定についてお諮り致します。
会期については、本日一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。

吉田委員長

次に、日程第2に入ります。

議案第1号を議題とします。

議案第1号「平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告」への市町村別結果の掲載について」を説明願います。

遠藤教育部長

議案第1号平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告」への市町村別結果の掲載について、ご説明申し上げます

本件は、国が定めた「平成28年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領において、教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表を行うことができるとされております。

北海道教育委員会では、この実施要領に基づき一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、市町村教育委員会の同意を前提として、11月を目処に公表を予定している平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に、市町村の結果を掲載し公表する準備を進めております。

本市は、平成27年度より公表を実施しており、昨年の公表後についても、支障があったという経過もないことから、実施要領に基づき、富良野市の結果を北海道版結果報告書に掲載することに同意しようとするものでございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

近内教育長

補足説明として、この件につきましては、先程の説明のとおり、特に教育上悪影響があるといった状況がないのと、全道的にも道内の市のすべてが公表予定となっており、沿線においてもすべての市町村が公表を予定している状況であり、すべての教育委員会が公表を決めているわけではないが、公表する方向性を示しており、どんどん公表する市町村が増え、情報公開の意味では妥当ではないかと考えています。しかし、道教委として資料の中で教育上の配慮が必要と考えられる市町村以外の市町村は、平均正答率の数値も公表することが望ましいと記載されていますが、科目別の平均正答率について数値を出すことは、情報公開の意味では意味はあると思いますが、教育上意義があるという点では別問題であり、また懸念される点は市町村が同じような数値を出すことにより、比較序列化することが可能となり他の市町村との比較につながるようになる。今年度についても、資料のとおり平均正答率は記

載しない形で掲載することとします。

校長会での意見も数値を出すのではなく、詳細な分析を行い今後の対応策を考え実施して行くことが重要であると聞いています。今年 of 市民向けの調査結果報告書の内容について、学力向上推進プロジェクトで詳細な分析・改善策の検討を進め、対応している。道教委としての考えと、市教委としては、より詳細な改善策を考えている。

吉田委員長

子どもたちの学力向上につながる形で、情報公開も含めて一方では、いろいろな配慮も認識して進めて行かなければならない。

山田委員

肝心なのは、結果を子どもに還元することが重要である。

吉田委員長

教育長から補足説明もありましたが、他にご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

吉田委員長

無ければ、議案第1号について同意することに、ご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって原案のとおり決しました。

次に、議案第2号を議題とします。

議案第2号平成28年度就学時健康診断員の委嘱について」を説明願います。

遠藤教育部長

議案第2号 平成28年度就学時健康診断員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、学校保健安全法に基づく就学時の健康診断実施にあたり、就学時健康診断員を別紙のとおり委嘱するものでございます。

就学時健康診断員は、来年度就学予定者の知能検査などの健康診断を実施するため、就学時健康診断実施要領第7条の規定により、教職員及び児童福祉施設の職員等のうちから、平成28年度は、知能検査員21名、ことばの検査員4名、視力・聴力検査員9名、誘導担当7名の計41名を、平成28年10月1日より平成28年11月30日までの2ヶ月間委嘱するものでございます。

なお、9月1日現在の来年度の新入学児童数は214名の予定でございます。

以上、よろしくご審議のほどお願いいたします。

吉田委員長	只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。
山田委員	学校で行うことにより親御さんから意見はありませんか。
遠藤教育部長	まとめて図書館で行っていますので問題はありません。
吉田委員長	新入学児童の 214 名は増えているのか、減っているのか。
遠藤教育部長	昨年度と同等の人数で、この後減ってくる予定です。
津山委員	就学時健康診断時に支援を必要とする子の判断をすることが難しい状況で、グレーゾーンということもあり、支援の必要な子どもたちが増えている中、現状の推移はどうなっていますか。入学し支援することにより改善されている子どももいる現状で、判断される診断員の苦労もあると思います。
遠藤教育部長	支援が必要な子どもは 280～300 人いると学校から聞いており、富良野小だけでも 100～130 人います。学校が道教委の基準に基づきチェックしており、物差しがなく学校現場では困っている現状もあります。市教委としては、特別支援員を今年 19 人配置し今後増えている状況で来年度については、25 人の支援員を配置しながら対応していく考えです。
菅野委員	支援を必要とする判断は、親の要望で行っているのか。
近内教育長	支援が必要な子どもの情報を親に伝え、理解の上で行っている。数値を見ると、知能、言語、情緒、肢体のなかで、情緒が増えている状況です。いろいろな社会環境、家庭環境などの要素があると思われます。
津山委員	健康診断員の一覧で情緒の判断がつくものなのか。
稲葉学校教育課長	役割分担の中で判断します。
菅野委員	支援をしたときに情緒やことばだとかのなかで、小さいうちから支援をしたら劇的に変わるようなことがあるのか。
近内教育長	早いうちから行うことにより、一番大切なのは脳の活性化ということがあり、対人関係やコミュニケーションなどのものが固まらないうちに改善を進め、特別支援も低学年の段階から対応し、個人差もあるが落ちこぼれないようにし、授業を成り立

たせるには差がない方が効果的な授業ができる。通常の学級の中で対応ができる所をめざしながら、最終的に社会に出て社会参加ができる子になってもらいたい。

菅野委員

例えば、農村部に多いとか、市街地に多いとか、祖父母がいない家庭に多いなどの傾向があるのか。

遠藤教育部長

ないですが、全国的に支援の必要な子どもが増えている。

吉田委員長

この問題は、深刻化しているが改善策がないなかで、保育所、幼稚園から情報を学校に提供して行っているが、少子化の中で親の手が尽くせる状況ではと思う。

菅野委員

逆の見方で、支援を受けない子が優秀で、支援を受ける子が昔は普通という見方が浮き彫りになってきたという考え方もある。

吉田委員長

特別支援員も 19 人から 25 人に増やしても、負担が増え増やせば解決する問題でもない。

菅野委員

道教委としての何か考えはあるのか。

遠藤教育部長

特にありません。道教委としても支援の必要な子どもが増えているため、特別支援学校（昔の養護学校）の数を増やしている。子どもたちの通う場所がないということ。

吉田委員長

支援が必要なくなるように回復し、社会復帰し社会参加ができるようになることが大前提であるが、症状によりさまざまであり難しい状況である。

津山委員

健康診断員の委嘱については問題ありませんが、支援の判断などを含め進めていただきたい。

吉田委員長

他にご質問、ご意見等ございませんか。

無ければ、議案第 2 号について同意することに、ご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって原案のとおり決しました。

吉田委員長

以上で、本日の議事はすべて終了致しました。
これをもって平成 28 年第 6 回富良野市教育委員会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前 11 時 00 分